

第一章 選んだ仕事を信じる

どんな仕事も、自分が選んだ理由が必ずある……………12

不確実な時代だからこそ、何が活きるかわからない……………17

「これだけは無理」以外なら、三年は頑張ってみる……………21

信じるとは、「人」が「言う」こと。

自分が口にしたことを実行し続ければ、周りは助けてくれる……………29

自分への素直さ、正直さの積み重ねが、ぶれのない自分軸を作る……………32

第二章 組織も人も「信頼」関係

「信頼関係」という言葉はあるが「信用関係」という言葉はない……………38

未来への願望だから、外れはある……………42

人間関係は、信用関係ではなく信頼関係……………	46
人生は投資の連続、仕事も人間関係も投資活動……………	50
「信じて信じず」、失ってもいい勉強代を決めておく……………	52

第三章 自分の弱みに注目したほうがうまくいく人もいる

わたしたちは弱みに注目しやすい生き物である……………	58
「強みを伸ばす」より「弱みを克服する」だった教育……………	63
「あなたの強みは？」と聞かれると、多くの人も企業も思考停止……………	69
ならば弱みをあぶり出して、どう料理するか考えればよい……………	72

第四章 弱みは強みの裏返し

弱みも特徴の一つ……………	78
---------------	----

致命的でない弱みは捨てる……………81
弱みを捨てれば、消去法的に強みが残る……………84
その弱みは本当に弱みなのか？ 弱みをひっくり返せば強みかも……………90

第五章 弱みを見極める（弱みとの向き合い方）

自分の価値観を知る…絶対にやりたくないこと、付き合いたくない人……………96
自分の才能を知る…時間もかかってミスも多い、得意でないこと……………99
自分の経験を知る…今の自分にはとてできないこと……………102
自分の弱みは他人に堂々とさらけ出す……………103
別の強みで弱み部分を補う……………105
弱みを主張して人を動かす……………106
世間は人並み以下のあなたのパフォーマンスなど求めている……………108
「今、ここ、自分」の視点……………113
あながき……………121